

令和7年6月12日

都内私立中学高等学校  
校 長  
副 校 長 殿  
教 頭  
関 係 教 職 員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会  
会 長 近 藤 彰 郎  
東京私学教育研究所長 平 方 邦 行  
教 頭 部 会 委 員 長 大 西 哲 也  
(共催：公益財団法人 東京都私学財団)

## 私学経営研究会・教頭部会「令和7年度 宿泊研修会」のご案内

### ～ 正解が見えない変化の時代の教育を考える ～

初夏の候 貴校益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

変化の激しく、先行きの見えにくい時代において、私立学校は時代の要請に応えつつ、建学の理念に基づいた特色ある教育を実践し、新しい時代を担う若者を育てていくという大きな使命を担っています。今回の研修会が、学校の要としてご活躍されている教頭職の皆様にとって、共に学び、考え、情報交換を行う良き機会となることを願っております。

＜講座Ⅰ＞では、当研究所の平方所長より、研修会のテーマ「正解が見えない変化の時代の教育を考える」に基づき、今後の私立学校教育の方向性について基調講演を行います。講演の中では、私学が直面する課題について、ワークショップ形式で共に考える機会も設けます。続く＜分散会Ⅰ・Ⅱ＞では、少人数のグループに分かれ、講演内容を踏まえた意見交換や情報共有を通して、さらに学びを深めていただきます。二日目の＜講座Ⅱ＞では、学校法務に詳しい「名川・岡村法律事務所」の弁護士を講師に迎え、近年対応が難しくなっている保護者対応をはじめとする諸課題について、法的観点からのご講演をいただきます。その後、具体的な事例をもとに、その対応方法や法的に留意すべき点などを、実践的かつ具体的に学んでいただきます。最後の＜分散会Ⅲ＞では、弁護士にも各グループに加わっていただき、各校が抱える具体的諸課題について、法的視点を含めた意見交換や情報共有の場を設けます。学校現場の最前線で日々の課題に向き合っておられる教頭職の皆様が、弁護士と共に学び合い、意見を交わすことは、大変有意義な時間となると考えております。

研修会全体としては〈先行き不透明な未来に目を向けつつ、その中で学校のこれからのことを考えて学ぶこと〉そして〈現状の学校現場における諸課題への対応を見つめ直し、足元を確かめること〉この二つの視点を大切にしながら進行してまいります。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

#### 記

1. 日 時 令和7年7月24日(木)～25日(金)

開会式 10:30～(受付 10:00 より)(現地集合・現地解散)

2. 会 場 ヒルトン小田原リゾート&スパ

〒250-0024 神奈川県小田原市根府川 583-1  
TEL 0465-29-1000  
<https://odawara.hiltonjapan.co.jp/>

(アクセス)

新幹線で東京駅から小田原駅まで約35分、  
小田原駅からホテルまで送迎バスで約20分。  
横浜から車で約1時間とアクセスしやすい  
ロケーションです。



### 3. 日 程

時間 月 日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
7月24日(木)		受 付	開 会 式	講 座 Ⅰ	昼 食	分 散 会 Ⅰ		分 散 会 Ⅱ		休 憩	夕 食 ・ 情 報 交 換 会
7月25日(金)	朝 食	講 座 Ⅱ ①	講 座 Ⅱ ②	昼 食	分 散 会 Ⅲ	閉 会 式					

※日程は予定です。諸般の事情により変更等の可能性もございます。合間に移動・休憩時間を設けます。

### 4. 研修プログラム（予定）

#### 講 座 Ⅰ 「正解が見えない変化の時代の教育を考える」

・講師 東京私学教育研究所 平方 邦行 所長

グループワークを取り入れ、参加者同士の話し合いによる双方向型ワークショップ  
及び所長からのメッセージ

#### 分散会Ⅰ 「講座Ⅰ・教頭の任務・教員人事と校務分掌・労務管理・その他についての協議」

#### 分散会Ⅱ 「分散会Ⅰの続き・その他についての協議」

#### 講 座 Ⅱ

##### ①講演「学校における保護者対応」

・講師 名川・岡村法律事務所 弁護士 沖山 延史 先生

##### ②ロールプレイ「事例に基づいた対応と考察」

・助言 名川・岡村法律事務所 弁護士

事例に基づいて、生徒や保護者などの役割を演じ、ロールプレイを行います。  
その後、弁護士の先生からアドバイスを頂き、参加者同士で考察を行います。

#### 分散会Ⅲ 「講座Ⅱ・その他法律的な課題についての協議」

弁護士の先生方にもご同席頂き、法律的な立場からご指導、ご助言を頂きます。



### 5. 参加対象 副校長・教頭・副教頭等

6. 定 員 50名 (申込先着順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)  
※宿泊室利用状況により若干名、調整させていただく場合があります。

7. 参加費 宿泊費等〔1泊2日4食〕(税込)  
(その他の費用は当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております。)

・シングル利用 42,000円  
(ツインルームのシングル利用)



・ツイン利用 35,000円  
(和洋室デラックスルームのツイン利用 ※参加者同士の相部屋になります。)



※申込時にご入力いただいたアドレス宛に「参加費のお支払い」「事前アンケート」について等、必要な事項を記載したメールを entry@tokyoshigaku.com よりお送りします。

8. 申込方法 7月3日(木)までに東京私学教育研究所 HP よりお申込みください。

URL [https:// k.tokyoshigaku.com](https://k.tokyoshigaku.com)



9. 委員名 (支部・学校名)

委員長 大西 哲也 (①明治学院東村山)  
委員 内田 和也 (⑤桜 丘) 高橋 英子 (⑦香 蘭 女 学 校)  
齋地 彩 (⑨光塩女子学院) 堀内 隆介 (⑩巢 鴨)  
小美野貴博 (⑩豊島岡女子学園)

東京私学教育研究所 私学経営研究会・教頭部会  
(担当：岡沢・松田) TEL 03 (3263) 0544

天候の悪化や各種災害、それに伴う公共交通機関の対応などにより、実施方法 (オンライン研修を含む) プログラムの変更や中止 (延期) となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。